平成 23年度 滋賀県がん診療連携協議会

第1回 がん登録推進部会 議事概要

日時:平成23年(2011年)8月18日(木)16:00~17:00

場所:滋賀県立成人病センター 東館講堂

出席者:目片 英治(滋賀医科大学医学部附属病院)

中島英幸(森明子代理)(大津赤十字病院)

朝倉 庄志、寺村 清一郎(公立甲賀病院) 寺村 康史、松田 弘子(彦根市立病院)

堀江 智美(市立長浜病院)

川上 賢三、田中 一史(成人病センター)

欠席者:東出 俊一(市立長浜病院)

太田 悦子(滋賀医科大学医学部附属病院)

土井 隆一郎 (大津赤十字病院) 加賀爪 雅江 (健康推進課)

<敬称略>

討議内容

1. 部会長挨拶

がん対策の中で「がん登録は重要」という認識はあっても、事業としては優先して人やお金が配分されていない状況であるが、院内がん登録全国集計が公表され、がん登録情報の精度向上と維持が強く求められる。また、がん登録では初回治療の情報のみが登録対象であり、治療成績を即反映しないにも関わらず、各拠点病院の評価になることが懸念される。

2. 部会員紹介

公立甲賀病院の浅田先生の退職に伴い、朝倉庄志先生に変更となった。 他は昨年と変更なし。

3. 第4回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会(7/25)の報告(がん登録関連のみ)

<協議会事務局より>

- ・ 平成 23 年 7 月 6 日付の『がん登録の推進に関する追加提言』(全国がん成人病センター協議会・都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会)について説明。
 - ▶地域がん登録を国の事業と位置づけ、がんを届出義務のある疾患とし、がん登録 100% を目指す。診療報酬に反映させる仕組みを作る。
 - ▶地域がん登録・院内がん登録・臓器がん登録の登録項目一本化と、それを検討する委員会の設置。
 - ▶がんの罹患・生存状況把握に必要な人口動態統計や住民基本台帳の閲覧を可能にする。
 ▶がん診療の質指標を測定する体制の整備。
- ・ 2009 年症例全国集計の概況報告

対象: 2009/1/1~12/31 の間に診断した症例

提出施設:379 病院中 **376 病院**(3 施設は提出不可)

集計対象施設:376 病院中370病院(6施設は集計対象外)

収集データ総数: 487,441件(男性 277,349件、女性 210,089件、不明 3件)

(2008年 428,196件、2007年 327,889件)

報告書公表予定:平成23年12月~平成24年1月頃

• 2010 年症例の収集について

平成 23 年 10 月:ネット型品質管理ツールの配布開始(利用説明会 5 回開催予定)

平成 23 年 11 月:独立型品質管理ツールの配布開始

平成24年3月:全国集計概数・速報版の公表

平成24年7月:全国集計報告書の公表

・ がん登録部会の設置

目的:拠点病院の院内がん登録の精度向上、全国集計の活用、研修活動支援活動内容:院内がん登録の標準化、普及活動に関する情報共有・意見交換、その他構成メンバー:各都道府県拠点病院の院内がん登録責任者およびがん登録実務者活動回数・方法:概ね年3回(今年度第1回は9月の予定)

その他詳細については、既に各拠点病院担当者に資料送付しているので、参照をお願いする。

4. 各拠点病院の院内がん登録に関する状況(現状、課題) < 事務局より>

例年どおり、各病院の現状を確認したい。別添資料『各拠点病院の「院内がん登録」に関する状況について』のとおり、一部項目を追加・変更している。後日、メールにて各委員宛に照会する。

5. 今年度事業計画案(別添資料のとおり) <事務局より>

滋賀県のがん対策推進計画は4年目に入っている。来年度は最終年で、計画を評価する年になる。前述の全国集計のスケジュールも考慮すると、評価対象となる情報は、今年度収集する情報(2010年診断分)が中心となることが予測される。今年度の事業は、がん対策推進計画の評価を意識して進めたい。

部会は3回(8月、12月、2月) 第2回は12月8日(木)の予定 実務研修会は2回(10月、1月)

テーマは「血液腫瘍」と「頸部がん」

研修講師は「血液腫瘍」が滋賀医大、「頸部がん」は公立甲賀病院に依頼。

実務相談会は(9月、11月、3月)

9月:市立長浜病院

11月:成人病センター 「2010年診断分データの提出前相互チェック」

3月: 彦根市立病院

【 年間スケジュール 】

月日	事業	開催場所
4月		
5月		
6月		
7月		
8月18日(木)	第1回部会	成人病センター
9月22日(木)	実務相談会	市立長浜病院
10月	実務研修会「血液腫瘍の診断と治療」	滋賀医大
11月 日	提出前データ収集	成人病センター
11月 日	実務相談会 「データ提出前相互チェック」	大津日赤?
12月 日()	提出前データ収集	成人病センター
12月8日(木)	第2回部会	成人病センター
1月17日(火)	実務研修会「頸部がんの診断と治療」公立甲賀病院耳鼻科花満先生	公立甲賀病院
2月	第3回部会	成人病センター
3月	実務相談会	彦根市立病院

6.2009年診断分提出データ収集結果 < 事務局より >

昨年度各病院から収集した「2009年診断分データ」をまとめて、別紙のとおり、部位別の 集計を行なった。詳細なチェックはまだ行なえていない。

2009 年、2008 年、2007 年のデータを各委員に送付し、分析・活用について検討を進める。 沖縄県が取り組んでいるような、がん罹患数と死亡数の比を、経年で算出してみる。 5 大がんについて、臨床病期「期:期比」を算出してみる。

7. その他

各病院では、院内がん登録に関する規定等をどのように定めているのか。各病院の状況を、 現況調査に追加する。

以上